

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：平成 29年 6月 1日

作成者：杉田俱子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	芦屋市身体障害者福祉協会		
事業名	日時（期間）、場所		
「第1回健チャラ in 芦屋」	平成29年2月25日 一部：11時～、二部：14時～ 芦屋市保健福祉センター3階多目的ホール		
内容（実績）*実施したことを具体的に	受益者数		
一日で2回、以下のような同じプログラムで公演。 参加対象者は、高齢者、子供、障害者、一般市民 殺陣、アクション、大衆演劇の要素を取り入れた活劇鑑賞。 参加者による刀を使った健康体操。 参加者によるセリフの練習。	(170) 人 参加者数 (170) 人		
成果（社会へのインパクト）*どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	<p>「高齢者、障害者、健常者の垣根を越えて体を元気に楽しく！」を事業目的としたが、開演中からその成果は参加者の動きや笑い声から感じられた。当会は身体障害を持つ当事者団体であるが、家や仲間に内に留まらず、会員がそれぞれの地域に住む様々な方々と交わり、楽しく暮らしていくことが大切であると考えている。いわゆるスポーツは無理でも、上記のようなプログラムで体を動かすなら共に楽しめると考えて企画した。参加した小学生を中心に子どもも一緒に楽しんでいた。年齢の垣根も超えているようだった。</p> <p>高齢者施設におられる方々の付き添いで来られたヘルパーさんが「普段施設では見られない笑顔が見られていました」という感想を寄せられたのが印象に残った。</p>		
今後の展望（どのように継続、発展するか）	健常者、高齢者施設入居者、高齢者グループ、身体、知的、精神の障害者の垣根を越えて、交流ができるなどを提案していく予定。		